

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 6 月 3 日(2025.6.3)

【公開番号】特開 2023-174449(P2023-174449A)
【公開日】令和 5 年 12 月 7 日(2023.12.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-230
【出願番号】特願 2022-148057(P2022-148057)
【国際特許分類】
G 0 6 Q 4 0 / 1 2 (2 0 2 3 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 Q 4 0 / 0 0 4 0 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 5 月 26 日(2025.5.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

コンピュータを受付手段と、突合手段として機能させるプログラムであって、
前記受付手段は、第 1 撮像装置により撮像されたまたは第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付けるとともに第 2 撮像装置により撮像されたまたは第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付け、

前記突合手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合処理を第 1 外部端末により行わせる、プログラム。

30

【請求項 2】

前記コンピュータを送信手段として更に機能させ、

前記突合手段により前記突合処理が行われる際に、前記第 1 外部端末からログイン情報を前記受付手段が受け付けると、前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像とを前記第 1 外部端末に送信し、前記受付手段が前記第 1 外部端末から両者の画像が一致している旨の情報を受け付けると、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合が完了する、請求項 1 記載のプログラム。

40

【請求項 3】

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報を受け付け、

前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像および前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を前記第 1 外部端末に送信する際に、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報も前記第 1 外部端末に送信する、請求項 2 記載のプログラム。

【請求項 4】

50

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付ける際に従業員の ID、撮像日および領収書が投入される回収ポストの IDのうち少なくとも何れかの情報が紐づけられた状態で受け付ける、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記コンピュータを送信手段として更に機能させ、

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付ける際に従業員の ID の情報が紐づけられた状態で受け付け、

前記突合手段による前記突合処理において前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られたが前記第 2 撮像装置により撮像されなかったまたは前記第 2 読取装置により読み取られなかった領収書が存在する場合には、前記送信手段は、当該領収書に紐づけられている従業員の ID の情報を第 2 外部端末に送信して当該第 2 外部端末に表示させる、請求項 1 記載のプログラム。 10

【請求項 6】

前記受付手段は、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付ける際に領収書が投入される回収ポストの IDおよびスキャン日のうち少なくとも何れかの情報が紐づけられた状態で受け付ける、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 7】

20

前記コンピュータを送信手段として更に機能させ、

前記受付手段は、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付ける際に領収書が投入される回収ポストの IDの情報が紐づけられた状態で受け付け、

前記突合手段による前記突合処理において前記第 1 撮像装置により画像が撮像されなかったまたは前記第 1 読取装置により読み取られなかったが前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書が存在する場合には、前記送信手段は、当該領収書に紐づけられている前記回収ポストの ID の情報を第 2 外部端末に送信して当該第 2 外部端末に表示させる、請求項 1 記載のプログラム。

【請求項 8】

30

プログラムを実行することにより受付手段と、突合手段として機能するコンピュータであって、

前記受付手段は、第 1 撮像装置により撮像されたまたは第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付けるとともに第 2 撮像装置により撮像されたまたは第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付け、

前記突合手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合処理を第 1 外部端末により行わせる、コンピュータ。

【請求項 9】

前記プログラムを実行することにより送信手段として更に機能し、

40

前記突合手段により前記突合処理が行われる際に、前記第 1 外部端末からログイン情報を前記受付手段が受け付けると、前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像とを前記第 1 外部端末に送信し、前記受付手段が前記第 1 外部端末から両者の画像が一致している旨の情報を受け付けると、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合が完了する、請求項 8 記載のコンピュータ。

【請求項 10】

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置に

50

より読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報を受け付け、

前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像および前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を前記第 1 外部端末に送信する際に、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報も前記第 1 外部端末に送信する、請求項 9 記載のコンピュータ。

【請求項 1 1】

領収書を撮像する第 1 撮像装置または読み取る第 1 読取装置と、

10

領収書を撮像する第 2 撮像装置または読み取る第 2 読取装置と、

前記第 1 撮像装置または前記第 1 読取装置と、前記第 2 撮像装置または前記第 2 読取装置とにそれぞれ通信可能に接続されるコンピュータと、

を備え、

前記コンピュータは、プログラムを実行することにより受付手段と、突合手段として機能し、

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付けるとともに前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付け、

前記突合手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合処理を第 1 外部端末により行わせる、情報処理システム。

20

【請求項 1 2】

前記コンピュータは前記プログラムを実行することにより送信手段として更に機能し、

前記突合手段により前記突合処理が行われる際に、前記第 1 外部端末からログイン情報を前記受付手段が受け付けると、前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像とを前記第 1 外部端末に送信し、前記受付手段が前記第 1 外部端末から両者の画像が一致している旨の情報を受け付けると、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合が完了する、請求項 1 1 記載の情報処理システム。

30

【請求項 1 3】

前記受付手段は、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報を受け付け、

前記送信手段は、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像および前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を前記第 1 外部端末に送信する際に、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報も前記第 1 外部端末に送信する、請求項 1 2 記載の情報処理システム。

40

【請求項 1 4】

領収書を撮像する第 1 撮像装置または読み取る第 1 読取装置と、領収書を撮像する第 2 撮像装置または読み取る第 2 読取装置と、前記第 1 撮像装置または前記第 1 読取装置と、前記第 2 撮像装置または前記第 2 読取装置とにそれぞれ通信可能に接続されるコンピュータとを備えた情報処理システムにより行われる情報処理方法であって、

前記コンピュータに、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付けさせるとともに前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を受け付けさせる工程と、

50

前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合処理を第 1 外部端末により行わせる工程と、
を備えた、情報処理方法。

【請求項 1 5】

前記突合処理を前記第 1 外部端末により行わせる工程において、前記第 1 外部端末からログイン情報を前記コンピュータが受け付けると、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像と、前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像とを前記コンピュータが前記第 1 外部端末に送信し、前記コンピュータが前記第 1 外部端末から両者の画像が一致している旨の情報を受け付けると、前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書と前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書との突合が完了する、請求項 1 4 記載の情報処理方法。

10

【請求項 1 6】

前記コンピュータに、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報を受け付けさせる工程を更に備え、
前記第 1 撮像装置により撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の画像および前記第 2 撮像装置により撮像されたまたは前記第 2 読取装置により読み取られた領収書の画像を前記第 1 外部端末に送信する際に、前記第 1 撮像装置により画像が撮像されたまたは前記第 1 読取装置により読み取られた領収書の利用日、明細、金額のうち少なくとも何れかの情報も前記第 1 外部端末に送信する、請求項 1 5 記載の情報処理方法。

20

30

40

50